



武田中学校

【所在地】 東広島市黒瀬町大多田 4 4 3-5

【TEL】 (0823) 82-2331

【校長名】 竹 村 豊 子

【ホームページ】 <https://takeda.ed.jp>

令和4年度 生徒募集要項

●募集人員 約60名(男女)

●試験日・試験科目

1月8日(土) 国・算・理・社・面接(グループ)

●試験科目・配点

国語 40分 100点

算数 40分 100点

理科 40分 100点

社会 40分 100点

合計 160分 400点

●合否判定

学力検査 重視

調査書 提出不要

面接 重視

●面接

面接形式 1グループ5名

面接時間 10分 面接の先生 3人

質問内容 志望理由、小学校時代の思い出
抱負、一般常識、時事問題

●合格発表 1月9日(日) 12:00 Web出願ページ

学 校 情 報

1. 武田 SDGs 宣言！ 盛んな国際交流も

「国際人であれ」これは本校設立以来の教育目標です。2019年度よりSDGsの理念のもと地域社会・国際社会に貢献する様々な実践を重ねています。そして今年度「第1回全国高校生SDGs選手権」にSDGs研究会が出場し、見事総合優勝を果たしました。

また、これまで本校では海外の学校との交流を頻繁に実施し、常に校内に留学生がいるという環境を作り出してきました。コロナ禍の今はオンラインでの交流を積極的に行っています。「真の国際人」を育成する場が、武田にはあります。

2. 中高一貫生の実績と挑戦

本校の中高一貫生は、入学後一人ひとりに対してきめ細やかな指導を行うことにより、著しい成績の向上がみられます。

高校のA(特別進学)コースでは中高一貫生が成績上位を占めており、毎年国立大学や難関私立大学への合格者を多数出しています。

3. 受験者数 3年連続増！

本校の教育実践や成果が評価され、受験者数が年々増えています。

4. ICT教育 休校期間もしっかり対応

本校が生徒に1人1台のタブレット端末を配付し、授業や家庭学習で利用するようになって、今年で6年目になります。さまざまな教材や情報の獲得がタブレット端末を使用することで可能となり、生徒がより主体的に授業を受け、考え、そして表現することができています。設備においても、普通教室に設置している電子黒板とApple TV、リニューアルされたばかりのマルチメディア教室によって、双方向型の授業が展開されます。

昨年のコロナによる休校期間も、生徒のiPadと教員をつなぎ、オンライン授業はもちろん、日々の健康観察や添削指導、個別面談も行いました。

5. 英語教育

「読む」「聞く」「話す」「書く」という4技能をバランス良く身につけることに重点を置いた英語教育に取り組んでいます。授業では、教科書を用いた形以外に、中学1年生から常勤外国人教師による授業を取り入れ、英語を話したいという意欲を喚起しています。また、イングリッシュキャンプという短期英語宿舎を行うことで英語能力の向上を図り、英語検定の合格率向上にもつながっています。

6. 海外語学研修

中学3年次のオーストラリアでの海外語学研修は、提携校であるシドニーの私立学校で実施しています。現地では、英会話や異文化理解の学習はもちろん、ホームステイ先の研修校の生徒と登下校や生活を共にして過ごします。(この海外研修への参加には、資格や条件があります。)さらに隔年でシドニーから本校にも生徒が来校し、研修後も長く交流が続く関係作りを目的にしたプログラムを実践しています。なお、昨年度はシドニーでの研修が出来なかったため、「パスポートのいらない英国」で知られるブリティッシュヒルズ(福島県)で研修を行いました。

7. 様々な体験学習

日本の伝統文化や礼儀作法を学ぶ茶道や着付け、また華道などを授業の中で学びます。講師にはその道のプロを招き、本格的な体験授業を実施しています。そのほかにも、幼児とのふれあい体験や、JICAでの校外学習など、生徒の素養を高め視野を広げる多彩な体験学習を行っています。

(エコール：荒銭)

令和3年度 入 試 結 果

入試結果

●受験者数 108名

●合格者数 90名

●入学者数 60名

●合格者平均点(各100点満点)

国語 64.2点

算数 56.5点

理科 59.4点

社会 62.1点

合計 242.1点

系列高校

武田高等学校

原則、全員が内部進学する。